

目指す学校像  
(具体化)

〈教師にとって〉  
自分の力を高め発揮できる学校

〈子供にとって〉  
学びが深まり広がる学校

〈保護者にとって〉  
安心して子どもを送り出せる

# 荻島小だより

「荻島小は地域が教室です」  
「学校、家庭、地域で育てる」



越谷市立荻島小学校 学校だより第8号  
発行日 令和4年11月30日(水)  
発行者 校長 松本 敏則  
児童数 457人(11月27日現在)

## 持続可能な〇〇

校長 松本 敏則

11月16日(水)の「校内持久走大会」では、お忙しいなか、たくさんの保護者の皆様にご覧いただき、また、温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。当日は、雲一つない晴天のもと、一人一人がこれまでの練習の成果を十分に發揮し、自分の目標に向かって、最後まで力を抜かずにがんばっている姿に、とても感動しました。

最近、『SDGs』という言葉をいろいろなところでよく目にします。この『SDGs』とは、「Sustainable Development Goals」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と呼ばれています。これは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された『持続可能な開発のための2030アジェンダ』に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標を指します。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

17のゴールの中には、当然ながら学校に関係するものもあり、例えば「4 質の高い教育をみんなに」や「5 ジェンダー平等を実現しよう」等が挙げられます。他にも、わたしたちの生活に関わるゴールもいくつかあり、現在も世界各地で、様々な取組がなされています。

持続可能といえば、荻島小学校も11月16日の開校記念日で、149周年を迎えました。これまでの149年を通じて、荻島小の教育が持続され、これまでたくさんの伝統が受け継がれてきました。そして、その伝統の1つが、子どもたちのあいさつではないかと思います。毎朝、校門に立ち、子どもたちの登校を迎えると、子どもたちから「おはようございます。」と、気持ちのよいあいさつをたくさんもらいます。それを聞くだけで、今日1日がんばるぞという前向きな気持ちにさせてくれます。これもきっと、これまでの「あいさつ越谷No.1」を目標に毎日取り組むことの大切さや、自分からあいさつをすることのよさが、脈々と受け継がれ、今日に至っているといった持続可能にしてきたことの1つになるのではないでしょうか。その他にも、たくさんの伝統があり、これまでの先人たちが残してきた足跡に、校長としてとても感謝しております。そして、今後10年、20年…と持続可能な教育活動を進めていけるように、しっかりと取り組んでまいりたいと思います。

2学期も残り約3週間となりました。2学期のまとめをし、充実した学期で終わるよう、しっかりと教育活動に取り組んでまいります。



[http://school.city.koshigaya.saitama.jp/ogishima\\_e/](http://school.city.koshigaya.saitama.jp/ogishima_e/)

## 冬季休業中の留守番電話

越谷市立小・中学校では、長期休業中の教職員勤務時間外は留守番電話機能が設定されます。これは、教職員の長時間にわたる在校時間の縮減や負担軽減を図り、法令に則り教職員の勤務時間を適正に管理することをねらいとしています。冬季休業中の平日は勤務時間(午前8:20から午後4:50まで)外の時間帯、土日・祝日・年末年始休業日(12/29~1/3)は終日、応答メッセージが流れます。この期間はお電話への対応はできませんのでご了承ください。

## 12月の行事予定

日	曜	主な行事予定
1	木	クラブ活動
2	金	校外学習ひまわり
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	学校運営協議会
7	水	全学年5時間授業 学習参観・懇談会1年・3年・6年・ひまわり
8	木	委員会活動
9	金	全学年5時間授業 学習参観・懇談会2年・4年・5年
10	土	
11	日	
12	月	短縮日課(4年のみ通常日課) リユース見学4年
13	火	短縮日課
14	水	短縮日課 ハーモニー集会1年 しらこばと号
15	木	短縮日課
16	金	短縮日課
17	土	
18	日	
19	月	短縮日課
20	火	短縮日課 校内学力テスト全学年
21	水	短縮日課 給食最終日
22	木	短縮日課
23	金	短縮日課 終業式
24	土	冬休み(1/9)
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	しらこばと号
29	木	
30	金	
31	土	

## 12月の生活目標

### 『やさしい言葉で話します』

- ・ありがとうございます。ごめんなさいを素直に言います。
- ・相手の気持ちを考えて話します。
- ・友だちを大切にします。

「ありがとうございます。」のたった一言が、人の心を温めてくれます。「人権週間」の取組と併せて、相手の立場に立った言動がとれるように指導して参ります。心に思っていることを言葉にして伝えることを重点的に取り組みます。ご家庭でもご協力をお願いいたします。



コバトの森



持久走大会



コスモス見学



社会科見学4年